

代名動詞受動用法にみる叙述のタイプ

山田 博志
(筑波大学)

フランス語の代名動詞受動用法が多様なタイプの文を含んでいることは、仏和辞典にある次の3つの例文とその日本語訳を見るだけでも明らかであろう。

(1) Cette petite voiture se gare facilement.

この小型車は簡単に駐車できる。

(2) Le pastis se boit avec de l'eau.

パスティスは水で割って飲むものだ。

(3) Ce vin se boit frais.

このワインは冷やして飲むこと。(ラベルに書かれている表示)

筆者はこれまで受動用法が表すモダリティ(可能, 規範)を中心に分析してきたが, 本発表ではそれらを叙述のタイプという観点から捉え直してみたい。本発表は概ねYamada (2009)から出発し, それに修正を加えるという形で話を進めるが, 上の3つのタイプに加えて, もう1つのタイプが加わる予定である。